

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称	施策I-3-1 地域資源を活用した観光地づくりの推進
---------	-------------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	観光振興課長 木次 淳	電話番号	0852-22-5625
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	観光関係調査・計画事業		
目的	(1) 対象	県・市町村・観光関連事業者・県民	
	(2) 意図	観光動態に関する調査を実施し、その結果や観光施策の指針等を示すことにより、計画的かつ効率的な施策・事業の実施を促すとともに、観光振興に向けた意識の醸成を図る	
事業概要	観光事業者等の営業戦略の立案や、市町村及び県の事業・施策を計画的かつ効率的に実施できるよう、観光入込客数等を把握するとともに観光客にアンケート調査を行い、観光動向や観光消費額等を把握・分析し、情報提供する。 また、県内の主要観光施設等の月別の観光客入込動向を把握し、情報提供する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	期限内提出率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	%
	式・定義	期限内提出数/市町村調査提出数	取組目標値						
			実績値	95.5	98.8	100.0			
			達成率	95.5	98.8	100.0	-	-	%
2	指標名	期限内公表回数	目標値	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	月
	式・定義	月別調査の翌月末までの公表回数	取組目標値						
			実績値	10.0	6.0	12.0			
			達成率	83.4	50.0	100.0	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	7,388	8,900
うち一般財源(千円)	7,388	8,900

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

- ・主要観光施設等(26施設)の入込状況、主要宿泊地の宿泊数を情報提供(毎月)
- ・観光入込客数、宿泊客数、外国人宿泊客数、観光消費額、経済波及効果を情報提供(年1回)

6. 成果があったこと(改善されたこと)

- ・観光動向把握を可能とし、民間事業者等の営業戦略等の立案や市町村及び県の観光振興施策立案、道路整備計画の立案等に役立っている。
- ・県の各種KPIとして利用されている。
- ・宿泊施設の利用目的(観光、ビジネス割合)を新たに把握した。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

- ・観光動向における課題把握や対応策の検討分析を実施するための基礎情報として、十分な情報提供ができていない。(観光客数増減の具体的要因や課題分析、島根県へ訪れる観光客の詳細な傾向、外国人入込客数、外国人の入居経路、観光産業の状況など)

②困っている状況が発生している「原因」

- ・必要な情報の整理が十分にできていない(何の情報が必要か、既存で有効利用できるデータに何が あるか等)。

③原因を解消するための「課題」

- ・現取得データ、観光庁や観光関連団体等が公表するデータ、聞き取りによって把握する情報などを整理し、得られる数値と各観光施策との連動性を確認、把握する必要がある。
- ・雇用状況調査をはじめ、観光産業の状況を更に把握する必要がある。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

- ・引き続き各市町村へ依頼している観光入込客数等を把握するほか、観光客へのアンケート調査等により観光客の動向を的確に把握・分析することによって、調査の信頼性・正確性・迅速性を高める。

- ・県における取得データ及び観光庁、観光関連団体等が提供するデータを整理し、今後必要な観光統計のあり方を検討の上、必要に応じて、新たなデータ取得を検討、実施する(宿泊・観光施設の雇用状況調査、ビッグデータの利用等)。